

## サンモリッツ公式訪問 7月10日～11日

ウェルカムパーティーで倶知安訪問団は、アルプホルンの演奏により迎えられ、イエニー市長からは、歓迎のあいさつがありました。

その後は、サンモリッツの名所や市庁舎の案内、交流会や夕食会などが行われ、サンモリッツの皆

さんの心温まるおもてなしの数々に、これまで両都市が築いてきた友好の歴史を感じるとともに、この交流を未来へつないでいくことの大切さを感じる特別な2日間となりました。



クリスティアン・ヨット・イエニー 市長

遠く日本からスイスへ、長い旅をしていただき感謝します。私たちは、60年続いたこの交流を、どのように続けていくのが重要だと感じています。両都市が、美しい面だけではなく、それぞれが抱える課題なども共有し、一緒に話し合い、解決できる関係をこの先も築いていきたいと思ひます。



文字 一志 町長

ここサンモリッツで、60周年のお祝いを共にできたことを大変うれしく思います。両都市はこの60年、約9千キロの距離を感じさせないくらい多くの交流があり、本町は世界的なリゾート地であるサンモリッツから多くを学ぶことができました。この先も、住民の皆さんのご協力により、交流の輪がさらに広がることを期待しています。



特集 ～祝！サンモリッツ・倶知安 姉妹都市提携60周年～

# 友好は未来へと続く



## サンモリッツ 友好の一コマ



## 10年ぶりの公式訪問・町民海外研修事業

スイス・サンモリッツとの姉妹都市提携60周年記念の公式訪問を兼ねた「令和6年度 倶知安町町民海外研修事業」を、7月8日(月)から16日(火)の9日間の日程で実施しました。



今回の公式訪問団のメンバー14名

文字町長や作井議長をはじめとする公式訪問団14名が、平成26年7月以来となるサンモリッツの公式訪問で、市民の皆さんと交流を深めるとともに、ツェルマツト、ダヴォスなどのスイスの国際リゾート地を訪問しました。現地の関係者から話を聞き、観光や交通、環境に関する先進事例やまちづくりに関する取り組みについて学びました。

### 事前研修の実施

出発に先立ち、研修事業を充実したものとするため、6月3日(月)に観光カリスマの山田桂一郎氏を講師に迎え、スイスの観光マーケティングなどを学びました。



## 町民海外研修事業 スケジュール

- 7月8日(月) 倶知安町役場で出発式 倶知安町役場を出发
- 7月9日(火) 移動日(サンモリッツ到着)
- 7月10日(水) 姉妹都市提携60周年記念事業(サンモリッツ)
- 7月12日(金) 13日(土) 町民海外研修事業(ツェルマツト)
- 7月14日(日) 町民海外研修事業(ダヴォス)
- 7月15日(月) 移動日(スイス出国)
- 7月16日(火) 倶知安町役場に到着



## 町民海外研修事業 7月12日～14日

マッターホルンに代表される山岳リゾート地で、ガソリン車の乗り入れを禁止するなど環境に配慮したまちづくりを実施する「ツェルマット」と、国際的な会議場があり、多様なアクティビティ

を提供する「ダヴォス」の両都市で研修を行い、観光局職員や観光・交通事業者との意見交換を通じて、それぞれの都市が抱える課題や先進的な取り組みなどについて学びました。

### ツェルマット ▲▲▲▲▲

観光ガイド会社のオーナーによる案内で、マッターホルンなどを見学した後、観光や交通・環境などに関するお話を聞きました。また、域内で排出された生ごみを使用し、発電するバイオガスプラントの見学も行いました。

見る者を圧倒する雄大なマッターホルン



案内してくれたジュディスさん



色や素材が統一された一貫性のある街並み



域内の交通手段は馬車や電気自動車

### 研修事業報告会を開催します

町民海外研修事業の報告会を以下のとおり開催します。サンモリッツをはじめとする訪問都市での研修や体験について報告するほか、参加者からの感想もありますので、ぜひ会場へお越しください。  
 ■日時/10月2日(水)18時～  
 ■場所/倶知安風土館  
 ※申込不要、入館料無料

### ダヴォス ■■■■■

観光局職員による案内で、国際会議場やスポーツ施設を見学し、観光の取り組みに関するお話を聞きました。また、百年以上の歴史があるホテルや箱根登山鉄道と姉妹鉄道であるレーティッシュ鉄道に関するお話を聞きました。

ダヴォス会議で有名な国際会議場



スイス国花エーデルワイス



### 自然や地域と共生する観光を

今回、観光業で働く一人として、観光がこの町にもたらす効果などを、時間を掛けて町民の皆さんに伝えていく必要性を改めて感じました。観光客の入込数や消費額だけを追い求めるのではなく、地域の人たちの満足度や幸福度、生活の質を高めていく観光地づくりを意識していきたいです。



(一社)ニセコプロモーションボード 神奈川 靖如 さん

今回の研修は、地域連携DMOで働いている身として、観光マネジメントやマーケティングで先進的なスイスの各地域の取り組みを、実際に目で見て、体験できる良い機会だと思いました。スイスでは、氷河の融解などを一例に、地球温暖化の影響が顕著に表れていることもあり、多くの人が、環境と観光のパラドックスを常に考えていると感じました。観光やまちづくりを進める上でも土台となるのは「環境」や「自然」であり、それを守り、共生していくことを、皆さん大切にしていました。

## 60年の歩みをこの先も

今回の公式訪問では、これまでの交流を支え、つないでくれた先人への感謝と、今後のさらなる交流の発展を願い、イエニー市長と文字町長が共同宣言書に調印し、記念品の交換を行いました。

### 倶知安・サンモリッツ 姉妹都市提携60周年共同宣言

倶知安とサンモリッツは、日本とスイス両国における最初の姉妹都市として、1964年の姉妹都市提携の締結からこれまで、お互いの文化や慣習を尊重し合い、さまざまな面で交流を続け、両国の友好関係の発展のために寄与してきました。

これまで、長きに渡り交流の歩みをつないできた、両都市の先人たちに敬意を表するとともに、これから先の未来へと、友好の絆をつないでいきたいと思ひます。

姉妹都市提携60周年を迎えるにあたり、ここサンモリッツの地で両都市の住民が共にお祝いできたことに感謝するとともに、さらなる交流事業の推進を図るために今後も連携・協力し合うことを改めて確認し、姉妹都市提携60周年の記念としてここに調印します。

- 1 両都市は、日本・スイス間の最初の姉妹都市として、両国の友好に寄与することを目指します。
- 2 両都市は、これまでの学生交流をさらに深化させ、次代を担う国際的な人材の育成を共に目指します。
- 3 両都市は、互いの文化や慣習を尊重し、相互理解を深めるため、住民同士の積極的な交流を促します。

令和6年7月10日

### サンモリッツへ



サンモリッツのロゴと倶知安の町章をプリントし、地元産の木材(カエデ)で製作したスキー板をサンモリッツへ贈りました。

### サンモリッツから



画家ジョヴァンニ・セガンティーニの代表作「アルプスの真昼」の絵画(レプリカ)が倶知安へ贈られました。



「アルプスの真昼」(1891年)

アルプスの高原風景を独自の色彩分割技法で描く。中央の女性のモデルは、セガンティーニ家で子守・家事手伝いなどをしていたバーバ・ウーフェルです。

### 人々の温かさに感動

現地では、スーズィー通信員やサンモリッツの皆さんの温かさやホスピタリティに心から感動し、滞在中は、美しい風景や伝統的な街並み、文化などを感ずることができました。この素晴らしい経験を将来につなげていけるよう、通信員として、青少年交流事業などの住民同士の交流を手助けしていきたいと考えています。

倶知安・サンモリッツの姉妹都市提携60周年記念事業に参加できたことは、とても貴重な体験となりました。サンモリッツでは今年、大雨による洪水被害が発生し、公共施設などでも浸水被害が起きていましたが、現場は思っていたよりひどい状況で驚きました。もっとお互いのまちを気に掛け、寄り添うことの大切さを感じたので、今後は通信員として、お互いの状況を連絡し合い、町民の皆さんにも伝えていきたいと思ひます。



姉妹都市通信員 九津見 真由美 さん